



島田市の教育

「平成26年度全国学力・学習状況調査」からみえる島田市の子ども

1 調査の概要

◇目的

- ・児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、授業改善を図る。
- ・本調査の結果を子どもへの教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

◇実施日 平成26年4月22日(火)

◇実施対象 島市内全ての小学校6年生と中学校3年生

◇調査内容

- ・教科調査(国語、算数・数学)
- ・生活習慣や学習環境等に関する質問紙



2 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査結果

<調査結果(平均正答率)を学校種・教科・観点別(国語)・領域別(算数・数学)にまとめました。>

<平均正答率>

全設問における正答数の割合を算出した値(個人の正答率)を足し合わせ、子ども的人数で割った値

<記号の見方> 全国平均正答率と比べて

- ◎: +3ポイント以上 ○: ~+3ポイントまで
△: ~-3ポイントまで ●: -3ポイント以上



学校種	問題別	全体	観点別			
			A 話すこと 聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	言語に 関すること
小学校	A問題	○	○	○	◎	○
	B問題	○	◎	◎	○	△
中学校	A問題	○	○	○	○	○
	B問題	△	○	○	○	○

中学校国語B問題において、各観点では○であるのに対し全体では△となるのは、一つの設問で複数の観点を計れるようになっているため。

小学校国語 ☆成果 ★課題

- ☆目的や意図に応じて、考えたことや伝えたいことについて話したり、聞いたりする力が伸びてきています。
- ☆文章や詩の内容や表現の工夫を捉えて読む力がついてきています。
- ★故事成語等の意味を理解し、的確に使うことに課題が見られます。
- ★目的に応じて考えをまとめて書くことに課題が見られます。



中学校国語 ☆成果 ★課題

- ☆心情が相手に効果的に伝わるように描写を工夫して書き加えたり、主語と述語の関係を捉えて書いたりすることについては、良い結果でした。
- ☆敬語についての理解や司会の役割を問う問題については、大きく向上しました。
- ★文章や資料から必要な情報を取り出し、伝えたい事柄や根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題があります。
- ★文脈の中で語句の意味を理解することについて向上が見られましたが、引き続き指導を継続する必要があります。



算数・数学

			領域別			
学校種	問題別	全体	A 数と計算	B 量と測定	C 図形	D 数量関係
小学校	A問題	○	○	○	○	○
	B問題	○	○	○	○	○
		全体	A 数と式	B 図形	C 関数	D 資料の活用
中学校	A問題	○	△	○	○	◎
	B問題	○	○	◎	○	○

小学校算数 ☆成果 ★課題

- ☆「四則計算」において定着の向上が見られました。
- ☆「割合」や「単位量当たりの大きさ」の定着の向上が見られました。
- ★「図形」においてある程度の定着は見られるものの、より確実な定着を図る必要があります。
- ★問題形式別について、選択式や短答式に比べて記述式に課題があります。



中学校算数 ☆成果 ★課題

- ☆調査結果については全国平均を上回る結果でした。また、昨年度と比較すると「関数」や「資料の活用」の領域において、かなり向上しました。
- ☆数学に対する関心や意欲が向上し、授業において簡単に解く方法がないか考えたり、与えられた問題を最後まで解こうとしたりする姿勢が身につけてきました。
- ★基本的な知識等を活用し、根拠を持って数学的に説明したり証明したりする力がまだ不十分でした。



(2) 児童・生徒質問紙に関する調査結果からわかること

(小学校算数)
「算数が好き」
「算数は大切」
「授業がわかる」

(中学校国語)
「国語が好き」
「国語は大切」
「授業がわかる」

自分には
よいところがある

家で学校の宿題を
している



よい傾向

(中学校数学)
「数学が好き」
「数学は大切」
「授業がわかる」

(小学校国語)
「国語が好き」
「国語は大切」
「授業がわかる」

力を入れて
いきたい

読書が好き



新聞を読む



(3) 学校質問紙に関する調査結果からわかること



今まで以上に目標(めあて・ねらい)をはっきり示して授業を行っていく必要があります。

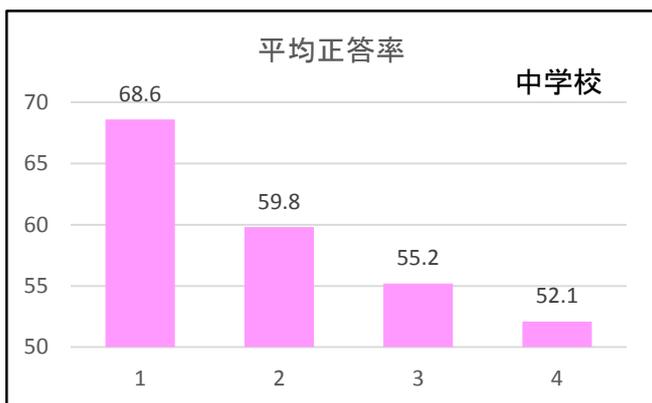
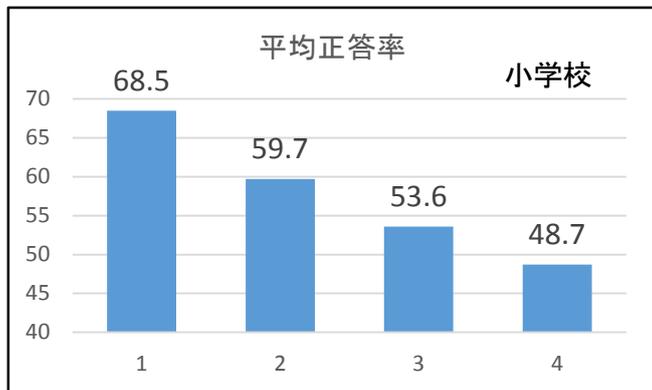
子どもが学びを実感できるよう授業の最後の振り返りを大切にしています。



3 保護者のみなさまへ

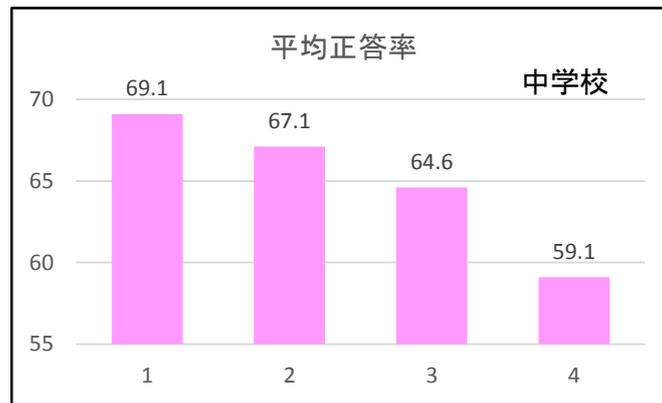
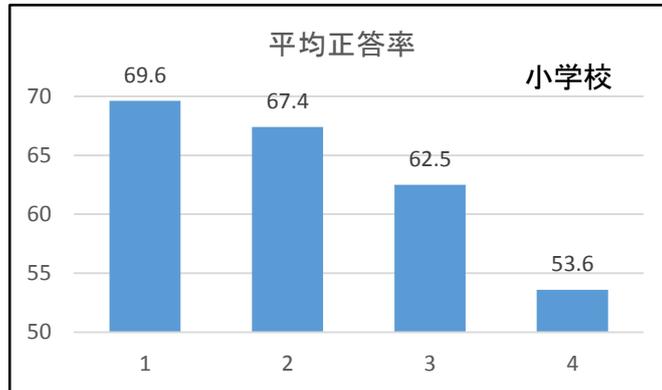
朝食を毎日食べる等の基本的生活習慣が身についている子どもたちや学校の様子を家庭で話している子どもたちの方が、平均正答率が高い傾向が見られます。

「朝食を毎日食べる」と平均正答率との関係



1:している 2:どちらかといえばしている
3:あまりしていない 4:まったくしていない

「学校の様子を家庭で話す」と平均正答率との関係



1:している 2:どちらかといえばしている
3:あまりしていない 4:まったくしていない



◇基本的な生活習慣が身につくように、子どもの毎日の生活リズムを大切にしていきましょう。

◇家庭で学校の様子を聞いて、親子のコミュニケーションを増やしていきましょう。

◇「褒めて伸ばす」「認めて伸ばす」ことを心掛けていましょう。

島田市学力向上委員会では、学力向上のために、分析結果およびいくつかの取り組みを各小中学校に示しました。今後、各小中学校より「学力向上へ向けた学校の取り組み」が具体的に示されます。御協力をよろしくお願いいたします。

